

フレックスタイム活用 でプライベートも 充実

環境生活部 新最終処分場整備対策室
整備対策班

あかま りょうた
赤間 亮太
平成20年度採用 [薬剤師]



主な経歴
平成20年度～ 北部保健福祉事務所 獣疫薬事班
平成22年度～ 保健福祉部 薬務課 監視麻薬班
平成26年度～ 環境生活部 原子力安全対策課 原子力防災対策班
平成29年度～ 環境生活部 環境対策課 大気環境班
令和元年度～ 東部保健福祉事務所 食品衛生班
令和3年度～ 東部保健福祉事務所 食品衛生班
令和4年度～ 兼 復興・危機管理部 原子力安全対策課 原子力防災対策班 現職

産業廃棄物最終処分場の整備事業に関する行政手続きや、補助金交付などの業務を担当しています。フレックスタイム制による勤務形態が現在の業務内容や自分のライフスタイルに合っていると、活用を開始しました。日によって勤務時間の長短を設定し、長時間勤務の日には関係機関との打合せや現場確認を行い、短時間勤務の日にはデスクワークを中心に業務を行うことで、仕事にメリハリが付くようになりました。おかげで退庁後のプライベートな時間も充実しています。

ある1日のスケジュール

- 6:30 起床
- 8:15 登庁/メールチェック
- 9:00 資料作成
- 12:00 昼休み
- 13:00 関係機関との打合せ
- 16:00 退庁(フレックスタイム制を活用)
- 17:00 子どもと犬の散歩/夕飯の準備
- 18:30 夕食
- 23:00 就寝

早く帰宅できる日は、子どもと犬の散歩に出かけるなどプライベートの時間を充実させています。



Message [宮城県職員を目指すあなたへ]

フレックスタイム制勤務をはじめ、時差勤務や育児休業など、一人ひとりのライフスタイルに合った多様な働き方が選択できることが魅力です。年齢や家庭環境によりライフステージも変遷するので、働きやすい職場を選択することは重要です。仕事とプライベートが両立できる職場で皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

育児短時間勤務の 活用で仕事と 子育てを両立

農政部 農山漁村なりわい課
中山間振興班

こん わき
金 和希
平成27年度採用 [園芸]



主な経歴
平成27年度～ 北部地方振興事務所栗原地域事務所 農業振興部 先進技術班・地域農業班
平成30年度～ 気仙沼地方振興事務所 地方振興部 商工・振興班
令和2年度～ 現職

野生鳥獣による農作物への被害対策や、市町村等への交付金交付などの業務を担当しています。令和4年12月に育児休業から復帰し、令和5年5月まで育児部分休業を取得していました。その後、育児短時間勤務の活用を始めた。短い勤務時間の中で、効率的に業務を行うことを意識するようになりました。

ある1日のスケジュール

- 6:00 起床、朝食
- 7:45 子どもを保育園へ送迎
- 9:00 登庁/メールチェック
- 10:00 報告書作成等
- 12:00 昼休み
- 13:00 打合せ
- 15:00 資料作成等
- 16:30 退庁(育児短時間勤務を活用)
- 17:30 保育園に子どものお迎え
- 18:30 夕食
- 20:30 子どもの寝かしつけ
- 23:00 就寝



上司や同僚のサポートもあり、仕事と子育てを両立できています。

Message [宮城県職員を目指すあなたへ]

子どもの発熱や体調不良など、急に休まなければならない日もありますが、理解ある上司や同僚にサポートしてもらえてとてもありがたいです。同じように育児中の職員も多く、出産後も仕事と育児を両立しながら働き続けることができる職場だと感じます。

時差勤務で 夕方の時間を 有効活用

農政部 農業政策室 調整班

あおぬま たつや
青沼 達也
平成26年度採用 [畜産]



主な経歴
平成26年度～ 畜産試験場 酪農肉牛部
令和3年度～ 農政部 農業政策室 企画調整班
令和5年度～ 現職

議会対応や災害時対応などの様々な場面で、部内や他部局との間の調整業務を行っています。前所属の畜産試験場は、牛舎の清掃や早朝の枝肉調査のため、朝方に業務を行うことが多くありました。この頃から、朝早くに仕事を始め、午後は早めに帰宅して家族との時間を過ごす習慣が身に付きました。時差勤務を行うことで通勤・退勤時のラッシュを避けられるほか、夕方の時間を趣味や家事に当てることができています。

ある1日のスケジュール

- 5:30 起床
- 7:30 登庁/メールチェック
- 8:30 照会対応・部内との調整・書類作成
- 12:00 昼休み
- 13:00 他部局担当者との打合せ
- 15:00 報告書作成
- 16:15 退庁(時差勤務を活用)
- 17:30 帰宅/家事・育児
- 21:30 趣味などの時間
- 23:00 就寝

早めに帰宅することで家族との時間や趣味の読書をする時間を持っています。



Message [宮城県職員を目指すあなたへ]

技術職であれば、自分の専門分野を伸ばしてプロフェッショナルとして活躍できる面白さがあり、事務職では、異なる分野の業務に広く携われる面白さがあります。また、休暇制度や時差勤務制度等も充実しており、自分の趣味に打ち込むことや、家庭での時間を十分にとることができるため、自分のライフスタイル、ライフステージに合わせて仕事を続けることができると思います。

東京で他県の 取組を直に 見聞きできる

東京事務所 観光物産振興班

きむら しおり
木村 菜
平成28年度採用 [一般事務]



主な経歴
平成28年度～ 東部保健福祉事務所 企画総務班
平成31年度～ 総務部 管財課 調整班
令和4年度～ 現職

首都圏での県の窓口として、国との連絡調整や情報収集、宮城県の観光地や物産・特産品のPRに励んでいます。職場が各都道府県の東京事務所が入居する都道府県会館内にあるため、他県の職員と一緒に仕事をする機会が多くあり、様々な県の取組を直接見たり、聞いたりすることができます。また、平日でも仕事終わりに都内のイベントやライブに行けたり、話題のお店でご飯を食べたりと、プライベートも充実しています。

ある1日のスケジュール

- 6:00 起床
- 9:00 登庁/メールチェック
- 10:00 イベント打合せ
- 12:00 昼休み
- 13:00 打合せ記録作成
- 14:00 省庁訪問
- 18:00 退庁
- 19:00 他県事務所と交流会
- 22:00 帰宅

県外の配属先として、東京事務所、大阪事務所、名古屋産業立地センターがあります。また、ソウル(韓国)や大連(中国)にも事務所があります。



Message [宮城県職員を目指すあなたへ]

県職員の業務内容は多岐にわたります。異動の度に新しいことが学べ、とても良い刺激になります。また、県職員になったからこそ知った宮城の魅力がたくさんあります。一緒に宮城の魅力を発見・発信し、盛り上げていきましょう!